

問題6 【解答：イ】

- ・シングルユーザモード

：UNIX や Linux などにおいて、システム^{かんりよう}管理用としてメンテナンス^じ時に用いられる OS の占有^{せんゆう}モードのことである。

- ・マイクロカーネル

：メモリ^{かんり}管理やプロセス^{かんり}管理など、必要最^{ひつようさいしょうげん}小^き限^{のう}の機能^きだけを実装^{じっそう}したカーネルのことである。他の OS の機能^{きのう}は、カーネルから独立^{どくりつ}したサーバプロセスとして実現^{じっげん}される。

- ・マルチスレッド

：一つのプロセスをスレッドという処理^{しゅり}単位^{たんい}に分割^{ぶんかつ}して、並行^{へいこう}処理^{しゅり}を行^{おこな}うことである。

- ・モノリシックカーネル

：入^{にゅう}出^{しゅつ}力^{りき}制御^{せいぎよ}やファイル^{かんり}管理など、多くの OS の機能^{きのう}を実装^{じっそう}しているカーネルのことである。マイクロカーネルに比べて処理^{しゅり}速度^{そくど}が高速^{こうそく}であるが、機能^{きのう}の追加^{ついか}が難^{むづか}しい。

1. 3 ソフトウェア（ファイルシステム）

問題1 【解答：ア】

PCのファイルシステムとは、データの記録方法やアクセス方法を提供するデータ管理の中で、データが
いる形式で扱う仕組みである。ファイルシステムは、「アプリケーションプログラムが、記録媒体の違い
を意識せずにアクセスできるように、統一したインターフェースを提供する」ので、ここに独自の仕組みを
持つ記憶装置の違いを気にせずファイルにアクセスできる。

イ：ディスパッチャの役割である

ウ：文字コード判定／変換ツールの役割である。

エ：ウィルス対策ソフトの役割である。

問題2 【解答：イ】

・一時ファイル

：作業内容を一時的に保管しておくファイルである。ワークファイルとも呼ばれる。

・共有ファイル

：すべての利用者がアクセスできるように共有されたファイルである。（正解）

・トランザクションファイル

：マスタファイルに対する更新情報などを記録しておくファイルである。

・マスタファイル

：業務の中核となる情報（商品情報や顧客情報など）を記録しておくファイルである。

問題3 【解答：エ】

・ルートディレクトリ

：階層構造の最上位のディレクトリである。

・カレントディレクト

：現時点で操作を行っているディレクトリである。

・絶対パス

：ルートディレクトリから目的のファイルまでの経路である。

・相対パス

：カレントディレクトリから目的のファイルまでの経路である。

問題4 【解答：イ】

カレントディレクトリから B1 から目的のファイル C2 を指し示すには、次のように考える。

① 一つ上の親ディレクトリ（A1）を指定する。・・・“..”

② ディレクトリ A1 の下にあるディレクトリ B2 を指定する。・・・“B2”

③ ディレクトリ B2 の下にあるファイル C2 を指定する・・・“C2”

したがって、相対パスはこの指定を“¥”で区切った「..¥B2¥C2」となる。なお、ルートディレクトリからの絶対パスは“¥A1¥B2¥C2”となる。

問題5 【解答：イ】